



Yomeishu

PRESS RELEASE

養命酒製造株式会社

2020.12.15

報道関係者 各位

年末年始の外出と感染予防に関する調査 2020

養命酒製造株式会社は、「年末年始の外出と感染予防」というテーマで、インターネット調査を2020年11月20日～11月24日の5日間で行い、全国の20歳～69歳の男女1,000名の有効回答を回収しました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)
コロナ禍が続く年の瀬を迎え、年末年始の外出予定をどうするべきか悩んでいるという人は多いのではないのでしょうか。養命酒製造株式会社では、今年度の年末年始の外出予定や、外出時の感染予防策の実践意向について実情を探りました。

【年末年始のおでかけ・帰省】

年末年始のおでかけ予定 最多は「年の瀬の買い物」、「忘年会」参加は全体の7%

年末年始の帰省予定 「帰省すると思う」帰省先がある人の4割半、20代では5割半

帰省の時期は? 帰省予定者の3割が「例年とは異なるタイミング」を選択

あったらいいなと思う“Go To ○○” 1位「Go To ホーム・おうち」

【コロナ禍におけるおでかけ・帰省に対する抵抗感】

「コロナ禍のおでかけに抵抗を感じる」年末年始のおでかけ予定がある人の8割強

「コロナ禍の帰省に抵抗を感じる」年末年始に帰省すると思う人の6割半

【感染予防に対する意識・予防策】

「自分は感染予防意識が高い」全体の7割半、東海地方では9割近く

コロナ禍のおでかけで行いたい感染予防策

1位「マスクを着用」2位「こまめに手洗い・消毒」3位「混雑している場所を避ける」

「冬の外出に備えて免疫力を高めたい」感染予防意識が高い人では9割半

免疫力を高めるために心がけたいこと

5位「体を温かく保つ」4位「適度に運動をする」3位「ストレスを溜めない」、TOP2は?

【感染予防と芸能人・アニメキャラ】

感染予防をしっかりして一緒に年越ししたい芸能人

男性芸能人1位「タモリさん」2位「大泉洋さん」、

女性芸能人1位「新垣結衣さん」2位「綾瀬はるかさん」

普段から感染予防をしっかり行っていそうなアニメキャラ

TOP3「ドラえもん」「江戸川コナン」「竈門炭治郎」

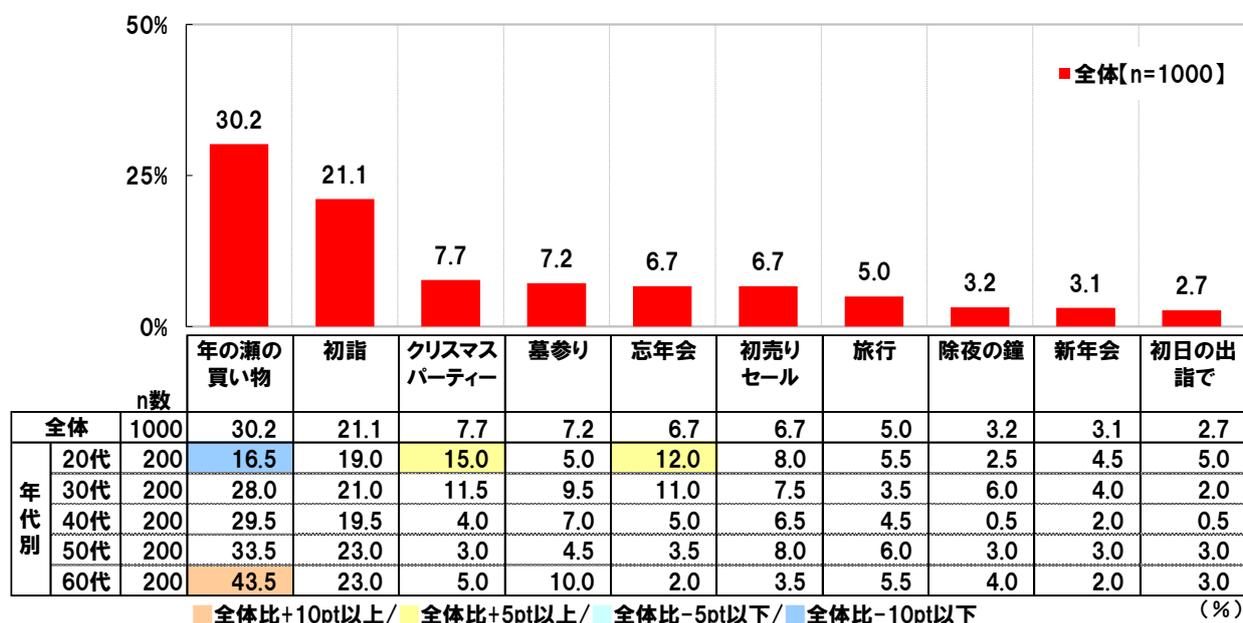
【年末年始のおでかけ・帰省】

◆年末年始のおでかけ予定 最多は「年の瀬の買い物」、「忘年会」参加は全体の7%

全国の20歳～69歳の男女1,000名（全回答者）に、年末年始の外出について質問しました。

まず、全回答者（1,000名）に、今年度の年末年始に、どのようなおでかけ（帰省除く）の予定があるか聞いたところ、「年の瀬の買い物」（30.2%）が最も高く、次いで、「初詣」（21.1%）となりました。そのほか、「クリスマスパーティー」は7.7%、「忘年会」は6.7%、「新年会」は3.1%と、いずれも1割未満にとどまりました。今年度の年末年始については、コロナ禍の影響で宴会への参加を控えるようにしているという人が多いようです。

◆今年度の年末年始の“おでかけ”予定(帰省除く) [複数回答形式] ※上位10位までを抜粋



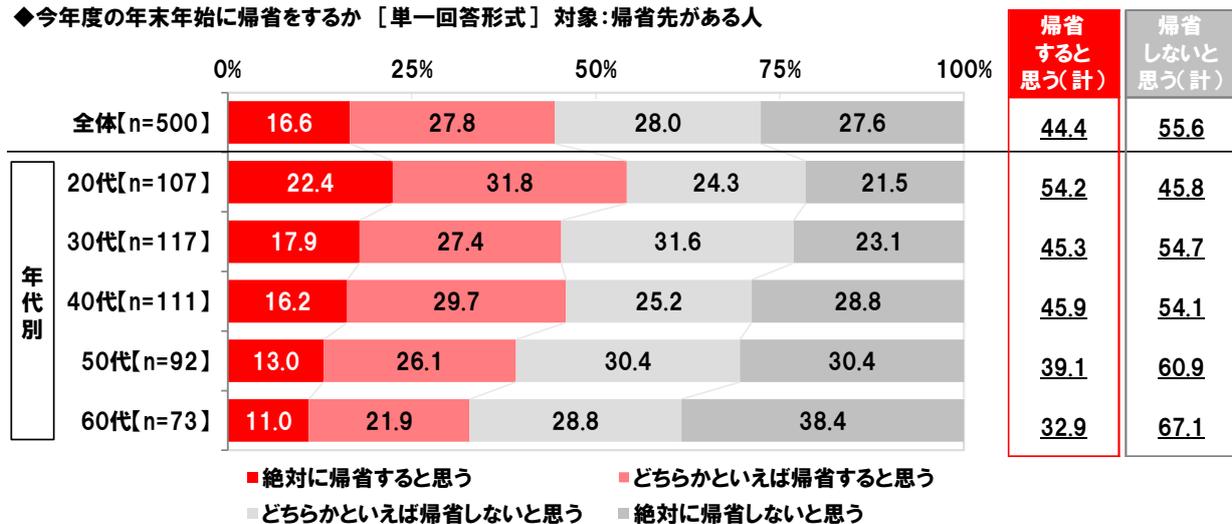
◆年末年始の帰省予定 「帰省と思う」帰省先がある人の4割半、20代では5割半
 ◆帰省の時期は？ 帰省予定者の3割が「例年とは異なるタイミング」を選択

次に、年末年始の帰省について聞きました。

帰省先がある人（500名）に、今年度の年末年始に帰省をしようと思うか聞いたところ、「絶対に帰省と思う」は16.6%、「どちらかといえば帰省と思う」は27.8%で、合計した『帰省と思う（計）』は44.4%となりました。他方、「絶対に帰省しないと思う」は27.6%、「どちらかといえば帰省しないと思う」は28.0%で、合計した『帰省しないと思う（計）』は55.6%と、年末年始には帰省をしないと考えている人が多数派でした。

年代別にみると、『帰省と思う（計）』と回答した人の割合は、若年層ほど高くなる傾向がみられ、最も高い20代では54.2%でした。

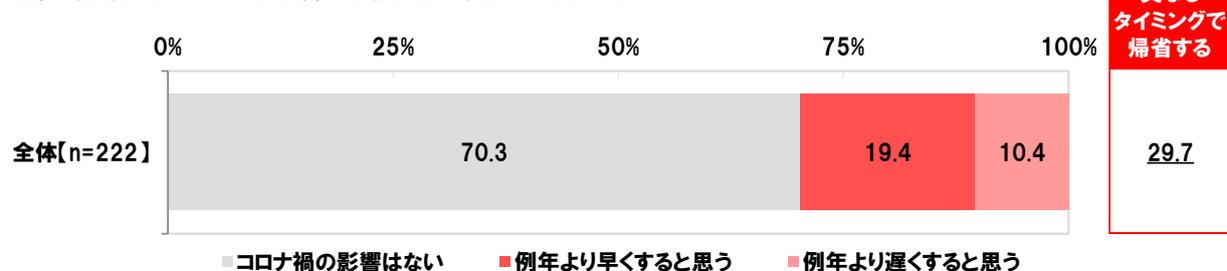
◆今年度の年末年始に帰省をするか [単一回答形式] 対象: 帰省先がある人



コロナ禍は帰省のタイミングに影響を及ぼすのでしょうか。

今年度の年末年始に帰省しようと思う人（222名）に、帰省するタイミングにコロナ禍の影響はあるか聞いたところ、「例年より早くしようと思う」が19.4%、「例年より遅くしようと思う」が10.4%となり、例年とは異なるタイミングで帰省するという人は29.7%でした。混雑による密を避けようと考えている人は少なくないようです。

◆今年度の年末年始の帰省タイミングにおけるコロナ禍の影響の有無 [単一回答形式]
 対象: 帰省先がある人で、今年度の年末年始に帰省しようと思う人



◆あつたらいいなと思う“Go To ○○” 1位「Go To ホーム・おうち」

コロナ禍で落ち込んだ経済の支援政策として Go To キャンペーンが打ち出され、Go To トラベルが今年の7月に開始されました。

全回答者（1,000名）に、Go To トラベル、イート、イベント、商店街以外に、あつたらいいなと思う“Go To ○○”を聞いたところ、1位「ホーム・おうち」となりました。感染拡大防止のため、不要不急な外出は避けることを推進するキャンペーンがあつたらよいと考えている人が多いようです。以降、2位「ショッピング」、3位「ライブ・コンサート」、4位「スポーツ」、5位「映画館」が続きました。

◆あつたらいいなと思う“Go To ○○” [自由回答形式]

※上位10位までを抜粋

全体[n=1000]

	Go To ○○	件数
1位	ホーム・おうち	55
2位	ショッピング	39
3位	ライブ・コンサート	27
4位	スポーツ	26
5位	映画館	23
6位	温泉	18
7位	スーパー	15
8位	ネットショッピング	14
9位	ウォーキング・散歩	11
10位	ドライブ	10

【コロナ禍におけるおでかけ・帰省に対する抵抗感】

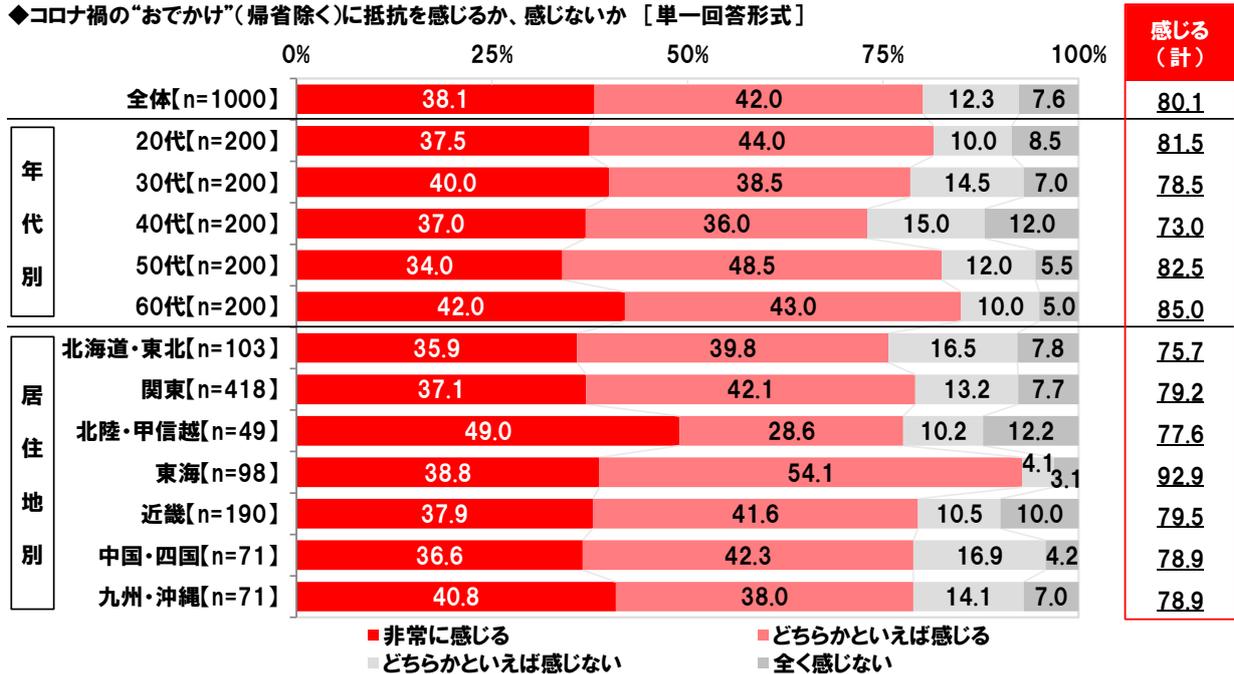
◆「コロナ禍のおでかけに抵抗を感じる」年末年始のおでかけ予定がある人の8割強

全回答者（1,000名）に、コロナ禍のおでかけ（帰省除く）に抵抗を感じるか、感じないか聞いたところ、「非常に感じる」は38.1%、「どちらかといえば感じる」は42.0%で、合計した『感じる（計）』は80.1%となりました。大多数の人がコロナ禍のおでかけに対し抵抗を感じているようです。

年代別にみると、抵抗を感じている人の割合は、20代81.5%、30代78.5%、40代73.0%と40代までは年代が上がるにつれ低くなる傾向がみられましたが、50代82.5%、60代85.0%と50代以降は上昇に転じており、40代が底のV字を描く結果となりました。

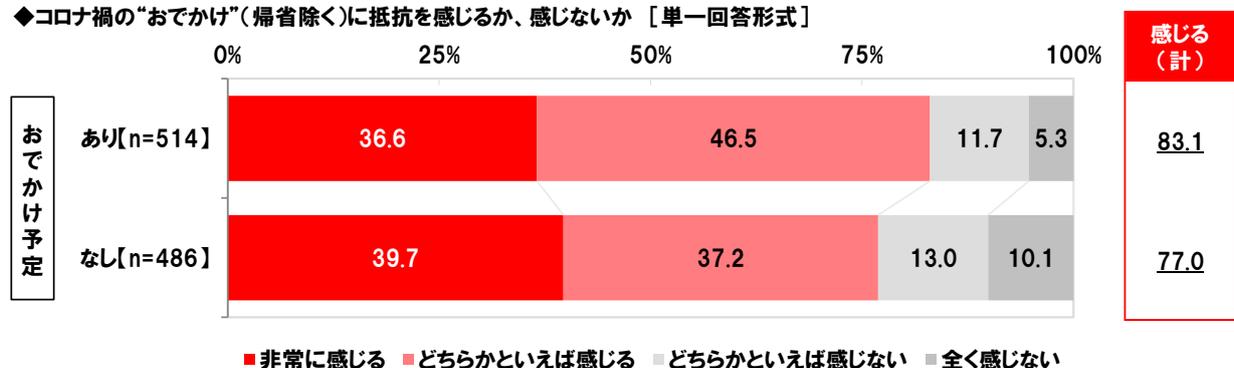
居住地別にみると、抵抗を感じている人の割合は、東海地方（92.9%）が突出して高くなりました。

◆コロナ禍の“おでかけ”（帰省除く）に抵抗を感じるか、感じないか [単一回答形式]



年末年始におでかけの予定がある人（514名）についてみると、抵抗を感じている人の割合は83.1%となりました。

◆コロナ禍の“おでかけ”（帰省除く）に抵抗を感じるか、感じないか [単一回答形式]



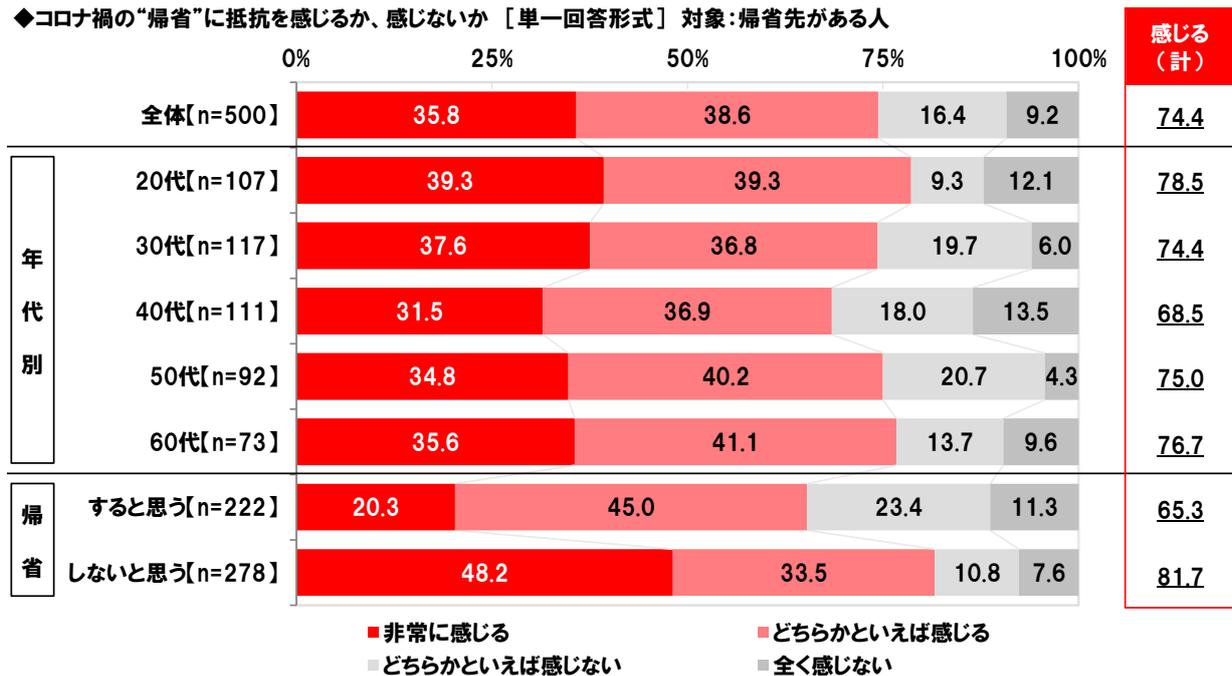
◆「コロナ禍の帰省に抵抗を感じる」年末年始に帰省すると思う人の6割半

帰省先がある人（500名）に、コロナ禍の帰省に抵抗を感じるか、感じないか聞いたところ、「非常に感じる」は35.8%、「どちらかといえば感じる」は38.6%で、合計した『感じる（計）』は74.4%となりました。

年代別にみると、コロナ禍の帰省に抵抗を感じる人の割合は、20代78.5%、30代74.4%、40代68.5%、50代75.0%、60代76.7%と、コロナ禍のおでかけに対する抵抗感と同様に、40代までは年齢が上がるほど下がり、50代で上昇に転じる結果となりました。

帰省予定の有無別にみると、帰省すると思うと回答した人（222名）では『感じる（計）』は65.3%となりました。帰省を考えている人の多くが、コロナ禍の帰省に関してモヤモヤした気持ちを抱えているようです。

◆コロナ禍の“帰省”に抵抗を感じるか、感じないか [単一回答形式] 対象: 帰省先がある人



【感染予防に対する意識・予防策】

◆「自分は感染予防意識が高い」全体の7割半、東海地方では9割近く

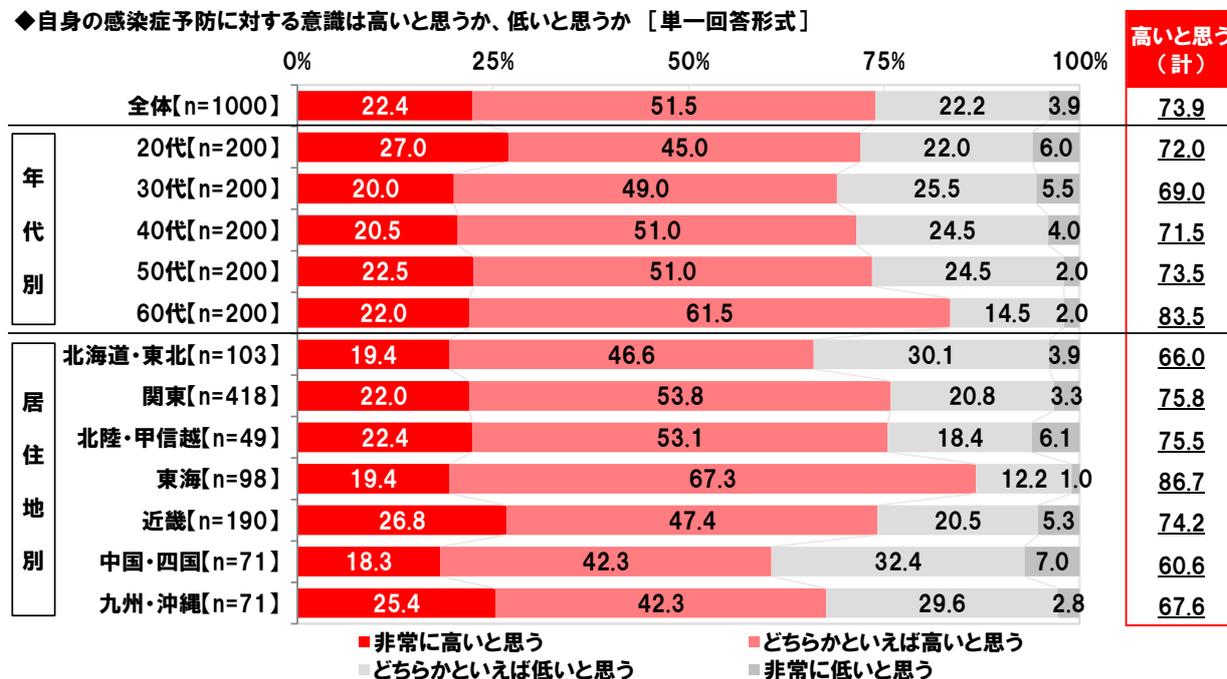
感染予防に対する意識や予防策について質問しました。

全回答者（1,000名）に、自身の感染症予防に対する意識は高いと思うか、低いと思うか聞いたところ、「非常に高いと思う」は22.4%、「どちらかといえば高いと思う」は51.5%で、合計した『高いと思う（計）』は73.9%となりました。感染症予防意識の高さに自信を持っている人が多いようです。

年代別にみると、『高いと思う（計）』と回答した人の割合は、30代以降では年齢が上がるほど高くなる傾向がみられ、最も高くなった60代では83.5%でした。

また、居住地別にみると、『高いと思う（計）』と回答した人の割合が最も高くなったのは東海地方（86.7%）でした。

◆自身の感染症予防に対する意識は高いと思うか、低いと思うか [単一回答形式]

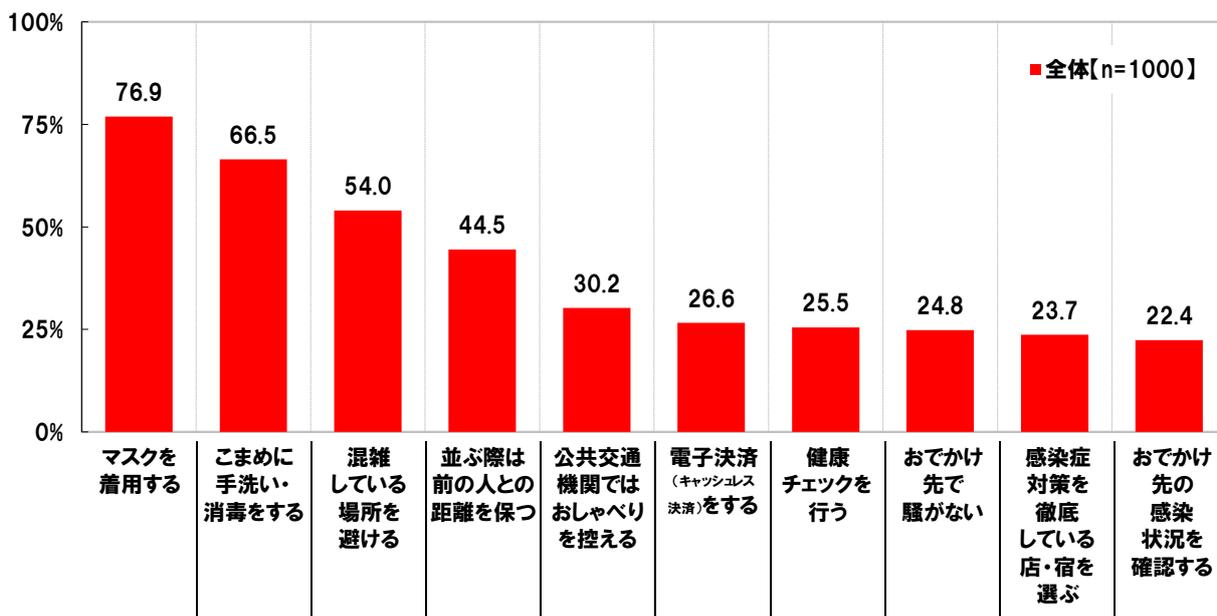


◆コロナ禍のおでかけで行いたい感染予防策

1位「マスクを着用」2位「こまめに手洗い・消毒」3位「混雑している場所を避ける」

全回答者（1,000名）に、コロナ禍のおでかけで行いたい感染予防策を聞いたところ、1位「マスクを着用する」（76.9%）、2位「こまめに手洗い・消毒をする」（66.5%）、3位「混雑している場所を避ける」（54.0%）、4位「並ぶ際は前の人との距離を保つ」（44.5%）、5位「公共交通機関ではおしゃべりを控える」（30.2%）となりました。おでかけ時は、飛沫感染対策や接触感染対策、3密回避を実践しようと考えている人が多いようです。そのほか、「電子決済（キャッシュレス決済）をする」（26.6%）、「感染症対策を徹底している店・宿を選ぶ」（23.7%）といった消費行動における感染予防策も上位に挙がりました。

◆コロナ禍の“おでかけ”で行いたい感染予防策〔複数回答形式〕 ※上位10位までを抜粋



◆「冬の外出に備えて免疫力を高めたい」感染予防意識が高い人では9割半

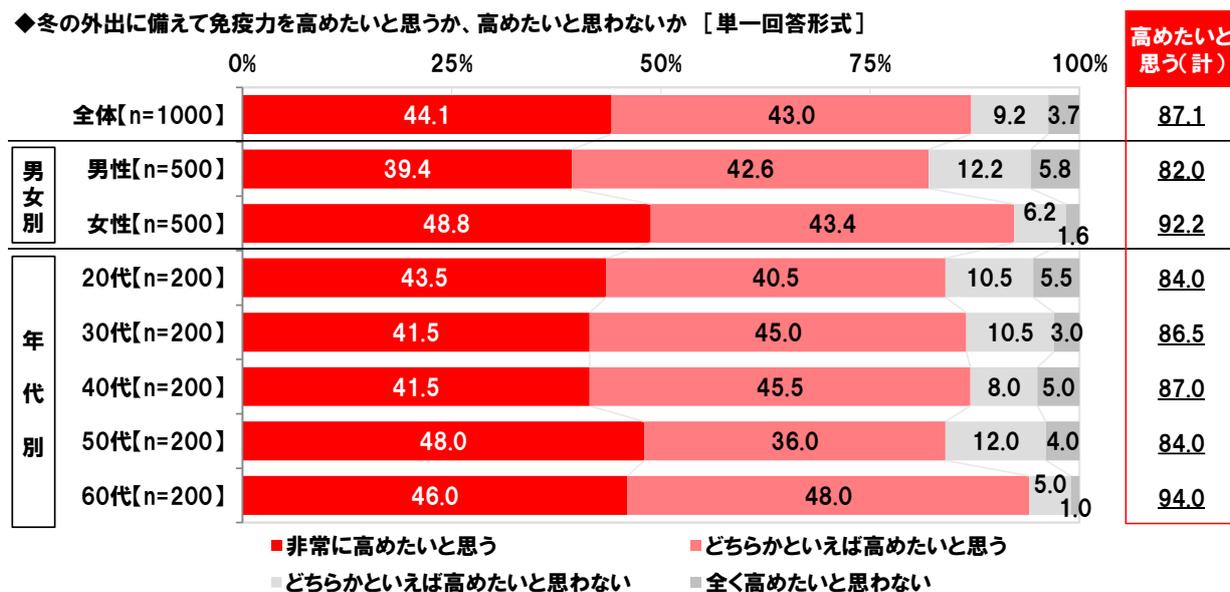
続いて、免疫力アップについて質問しました。

全回答者（1,000名）に、冬の外出に備えて免疫力を高めたいと思うか聞いたところ、「非常に高めたいと思う」は44.1%、「どちらかといえば高めたいと思う」は43.0%で、合計した『高めたいと思う（計）』は87.1%となりました。免疫力アップに対し意欲的な人が多いことがわかりました。

男女別にみると、『高めたいと思う（計）』と回答した人の割合は、男性82.0%、女性92.2%と女性のほうが10.2ポイント高くなりました。

年代別にみると、『高めたいと思う（計）』と回答した人の割合が最も高くなったのは60代（94.0%）で、9割を超えました。

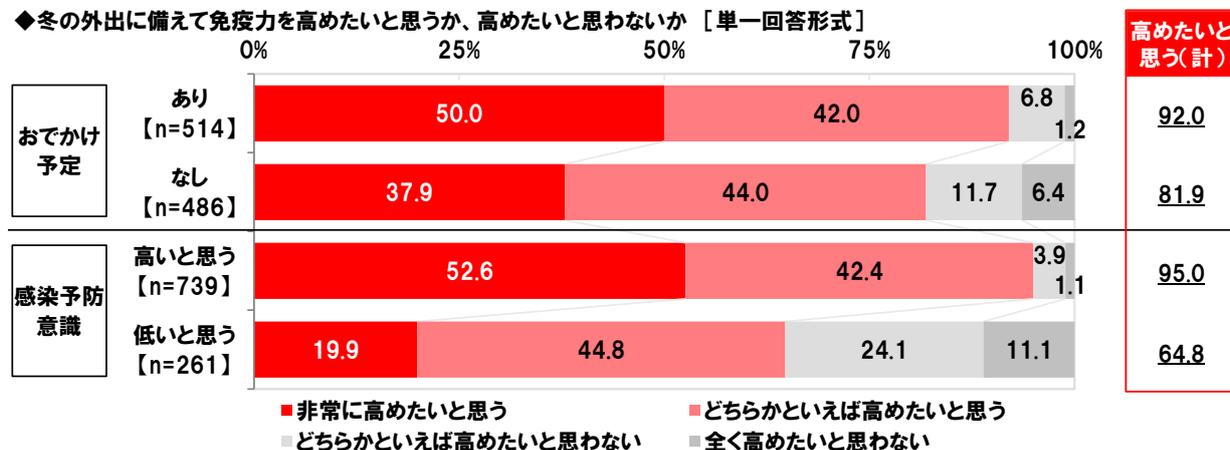
◆冬の外出に備えて免疫力を高めたいと思うか、高めたいと思わないか [単一回答形式]



年末年始のおでかけ予定の有無別にみると、おでかけ予定がある人では、『高めたいと思う（計）』と回答した人の割合は92.0%と、おでかけ予定がない人（81.9%）と比べて10.1ポイント高くなりました。おでかけ予定がある人のなかには、冬のおでかけの備えとして、免疫力を高めたいうえで、年末年始のおでかけを楽しみたいと考えている人が多いようです。

また、感染予防意識の高さ別にみると、『高めたいと思う（計）』と回答した人の割合は、感染予防意識が高い人では95.0%、低い人では64.8%と、30.2ポイントの開きが見られました。感染予防意識が高い人ほど免疫力アップを重視しているようです。

◆冬の外出に備えて免疫力を高めたいと思うか、高めたいと思わないか [単一回答形式]



◆免疫力を高めるために心がけたいこと

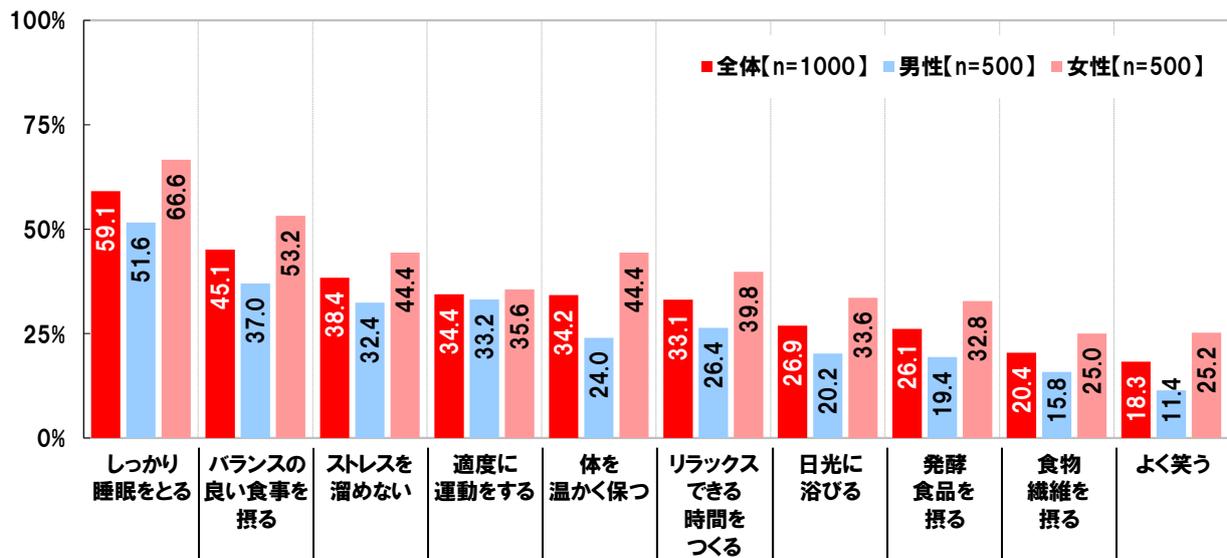
5位「体を温かく保つ」4位「適度に運動をする」3位「ストレスを溜めない」、TOP2は？

では、免疫力アップのためにどのようなことを意識しようと考えている人が多いのでしょうか。

全回答者（1,000名）に、免疫力を高めるために心がけたいことを聞いたところ、1位「しっかり睡眠をとる」（59.1%）、2位「バランスの良い食事を摂る」（45.1%）、3位「ストレスを溜めない」（38.4%）、4位「適度に運動をする」（34.4%）、5位「体を温かく保つ」（34.2%）となりました。

男女別にみると、「体を温かく保つ」では、男性24.0%、女性44.4%と20.4ポイントの開きがみられました。女性は免疫力アップのため、体を温かく保つことを毎日の生活に取り入れていこうと考えている人が多いようです。

◆免疫力を高めるために心がけたいこと [複数回答形式] ※上位10位までを抜粋



【感染予防と芸能人・アニメキャラ】

◆感染予防をしっかりと一緒に年越したい芸能人

**男性芸能人 1位「タモリさん」2位「大泉洋さん」、
女性芸能人 1位「新垣結衣さん」2位「綾瀬はるかさん」**

**◆普段から感染予防をしっかりと行っていそうなアニメキャラ
TOP3「ドラえもん」「江戸川コナン」「竈門炭治郎」**

最後に、“感染予防”をテーマに、イメージに合う芸能人・アニメキャラを聞きました。

全回答者（1,000名）に、感染予防をしっかりと一緒に年越したい芸能人を聞いたところ、男性芸能人では1位「タモリさん」、2位「大泉洋さん」、3位「福山雅治さん」「明石家さんまさん」、女性芸能人では1位「新垣結衣さん」、2位「綾瀬はるかさん」、3位「深田恭子さん」「石原さとみさん」「北川景子さん」となりました。

◆感染予防をしっかりと一緒に年越したい芸能人 [各自由回答形式]
※各上位10位までを抜粋
全体[n=1000]

男性芸能人			女性芸能人		
順位	名前	件数	順位	名前	件数
1位	タモリ	19	1位	新垣結衣	28
2位	大泉洋	16	2位	綾瀬はるか	25
3位	福山雅治	14	3位	深田恭子	22
	明石家さんま	14		石原さとみ	22
5位	菅田将暉	13		北川景子	22
6位	佐藤健	12	6位	有村架純	18
7位	櫻井翔	11	7位	本田翼	16
8位	木村拓哉	10	8位	広瀬すず	11
9位	ムロツヨシ	9		渡辺直美	11
	横浜流星	9		浜辺美波	11

また、普段から感染予防をしっかりと行っていそうなアニメキャラを聞いたところ、「ドラえもん（ドラえもん）」がダントツ、2位「江戸川コナン（名探偵コナン）」、3位「竈門炭治郎（鬼滅の刃）」となりました。

◆普段から感染予防をしっかりと行っていそうなアニメキャラ
[自由回答形式] ※上位10位までを抜粋
全体[n=1000]

順位	アニメキャラ	件数
1位	ドラえもん(ドラえもん)	100
2位	江戸川コナン(名探偵コナン)	45
3位	竈門炭治郎(鬼滅の刃)	41
4位	アンパンマン(それいけ!アンパンマン)	36
5位	フグ田サザエ(サザエさん)	19
6位	リヴァイ・アツカーマン(進撃の巨人)	10
7位	トニートニー・チョッパー(ONE PIECE)	8
	源静香(ドラえもん)	8
9位	ブラック・ジャック(ブラック・ジャック)	7
	出木杉英才(ドラえもん)	7

◆調査概要◆

- ◆調査タイトル : 年末年始の外出と感染予防に関する調査2020
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
20歳～69歳の男女
- ◆調査期間 : 2020年11月20日～11月24日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル
有効回答から、各性年代が均等になるように1,000サンプルを抽出

	20代	30代	40代	50代	60代
男性	100s	100s	100s	100s	100s
女性	100s	100s	100s	100s	100s

- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「養命酒製造株式会社調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

養命酒製造株式会社 マーケティング部
〒150-8563 東京都渋谷区南平台町 16-25
TEL : 03-3462-8338

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 塩澤太朗
設立 : 大正 12 (1923) 年 6 月 20 日
所在地 : 東京都渋谷区南平台町 16-25
業務内容 : 養命酒の製造販売等

- ◆ 会社および製品の詳細は <https://www.yomeishu.co.jp/> をご覧ください。